



牛田新町小スローガン

元気に登校、笑顔でさよなら

本校では、「子どもたちがのびのびと楽しく学び、分かる喜びを感じる学校」を目指して、上記のようなスローガンを掲げて日々取り組んでいます。

のびのびと楽しく学習するためには、友だちとの関わり、先生との関わりが大切になってきます。人と人の良い関わりを持つために、まず「あいさつ」ができる子どもを育てていきたいです。

9月の生活目標は「自分から進んであいさつをしよう」です。年度初めから取り組んでいる「あいさつ運動」ですが、少しレベルをアップして「自分から進んで」できるようになるといいですね。

「元気に あいさつ運動2」

今年度から始めた3年以上の各クラスで行う「あいさつ運動」ですが、9月は、5年生が担当です。9月5日(水)に5年1組が、9月19日(火)に5年2組が、8時から8時15分まで160階段や脱靴場の4箇所に分かれて、登校してくる子どもたちに自分から大きな声で「おはようございます。」と声をかけました。



「あいさつ運動」を行った5年生に感想を聞いてみました。

・朝早く学校に来て、登校するみんなに大きな声と笑顔であいさつすると、みんながあいさつを返してくれたので、朝からすがすがしくさわやかな気分になることができました。今度は、学校だけでなく、見守りをしてくださっている地域の方々にもあいさつをしたいです。

・いつも町内の人があいさつをしてくれていましたが、今回は、私たちがみんなにあいさつをしました。みんなとあいさつをすると気持ちがいいなと思いました。

・ぼくは「あいさつ運動」を終えて、自分から進んであいさつをすることが大切だなと思いました。あいさつをしなかったり、小さい声だったりしたらあまりよくないと思います。これからは、自分から進んであいさつをしようと思います。

・元気よくあいさつをしてくれる人もいましたが、あいさつをしない人もいたので、してくれたらうれしいなと思いました。自分が「あいさつ運動」をしてこんな気持ちになったので、ぼくはちゃんとあいさつを返そうと思います。



5年生のみなさん、「あいさつ運動」ごくろうさまでした。

これからも、「自分から進んで」あいさつをしましょう。